



令和3年版

消防年報



津市消防本部

ま え が き

この年報は、令和2年中における津市消防統計を集録し、今後の参考にするとともに、津市の消防事情を紹介することを目的として編集しました。

各統計については、原則として暦年とし、予算関係については会計年度としましたが、表中に年月を明示したものについては、その時点での現況です。

令和3年5月

津 市 消 防 本 部

津市消防憲章

(平成 18 年 1 月 1 日制定)

市民の声を聞き

市民の立場にたって物を考え

実行する消防

津市消防活動指針

(平成 18 年 1 月 1 日制定)

- 「市民本位」の基本を徹底する。
- 「有事即応」の体制を堅持する。
- 「積極果敢」な活動を展開する。
- 「先見先取」の意欲を高揚する。
- 「融和団結」の職場を確立する。

津市消防トレードマーク

(平成 21 年 12 月 1 日制定)



津市のシンボルである津城の藩主、藤堂高虎公が愛用していた兜をベースに、消防隊員が火災現場で使用する防護マスク（空気呼吸器の面体を装着した状態）を図案化し、正義感と勇猛果敢な消防隊員をイメージしました。

津市消防の一目統計

令和3.4.1現在

概要 予算	人口	世帯数	面積	消防予算
				
	275,238人	127,004世帯	711.19km ²	3,741,869千円

令和3.4.1現在

組織 車両	署所	消防職員	救急救命士	車両
				
	消防署 4 分署 8 分遣所 1	350人	85人 (有資格者数)	83台

令和2年中

統計	火災	救急	救助	119番通報
				
	103件	14,242件	149件	22,715件

令和3.4.1現在

予防 消防団	防火対象物	危険物施設	消防団	消防団員
				
	10,737棟	898施設	10方面団 73分団	2,057人

新たに配備された消防車両紹介

高規格救急車

○中消防署 救急津中 1 号車

○白山消防署 救急津白山 1 号車



【主要諸元】

(1) 全長	5,660mm
(2) 全幅	1,890mm
(3) 全高	2,490mm
(4) 車両重量	2,870kg
(5) 車両総重量	3,255kg
(6) 乗車定員	7人
(7) 駆動方式	4輪駆動
(8) 燃料	ガソリン

【主な装備】

(1) メインストレッチャー (2) サブストレッチャー (3) 紫外線殺菌灯 (4) 温・冷蔵庫
(5) 救助器具 (万能斧・シートベルトカッター等) (6) 気道確保用資機材
(7) 自動体外式除細動器 (AED) (8) ベッドサイド (心電図) モニター (9) 血中酸素飽和度測定器

【購入年月日】救急津中 1 号車 令和 2 年 1 1 月 1 1 日

救急津白山 1 号車 令和 2 年 1 2 月 8 日

津 市 消 防 の 沿 革

月 日	内 容	月 日	内 容
H18. 1. 1	旧津市、旧久居市、旧河芸町、旧芸濃町、旧美里村、旧安濃町、旧香良洲町、旧一志町、旧白山町、旧美杉村の10市町村が合併し、新「津市」が誕生 このことに伴い、旧津市消防と旧久居地区広域消防組合が合併し、新津市消防が発足 野田重門消防長就任 消防本部を旧久居地区広域消防組合庁舎（久居明神町2276）に設置し、4署6分署4分遣所、職員数345人体制となる。	H21. 4. 1	中西秀輝消防長就任 消防職員新規採用（22人）
2. 6	松田直久津市長就任	5. 8	※成田空港で国内初のA型H1N1亜型インフルエンザ患者を確認
3. 19	津市消防団結団式（メッセウィングみえ）	8. 11	※静岡沖地震（震度6弱、M6.5、死者1人、負傷者245人）
3. 28	津市防火協会設立総会（三重県総合文化センター）	12. 1	津市消防トレードマーク制定
4. 1	消防職員新規採用（6人）	H22. 1. 12	※ハイチ地震（M7.0、死者23万人以上）
6. 1	消防法の改正に伴い、平成18年6月1日から、新築住宅の住宅用火災警報器の設置が義務付け	2. 5	松田直久津市長任期開始
H19. 4. 1	消防職員新規採用（8人） 4消防署で指揮隊運用開始	2. 27	※チリ地震（M8.8、死者800人以上、日本でも津波を確認）
4. 15	※三重県中部を震源とする地震が発生（津市内の震度5弱、M5.4、市内負傷者2人）	3. 13	※グループホーム火災（札幌市北区、死者7人）
8. 22	第36回全国消防救助技術大会（ほふく救出の部東海支部代表・東京消防庁夢の島訓練場）	3. 26	北消防署河芸分署移転（津市河芸庁舎内に移転）
11. 9	アテネ五輪金メダリスト吉田沙保里さん1日消防署長	4. 1	消防職員新規採用（10人） 津市消防団1団化（連合団方式から1団方式へ）
H20. 1. 1	通信指令センターにIP・携帯電話発信位置情報通知システム導入（全国で3例目の簡易型システム）	12. 18	津市消防音楽隊35周年記念演奏会
3. 26	北消防署芸濃分署移転（津市芸濃庁舎内に移転）	H23. 2. 22	※ニュージーランド南島地震（M6.3、邦人死者28人）
4. 1	消防職員新規採用（20人） 津市消防防災指導センター開設（津市美里庁舎内に設置）	3. 11	※東日本大震災（M9.0、死者19,689人、行方不明者2,563人：H31.3.1現在 消防庁発表） 緊急消防援助隊として指揮隊・消火小隊・救急小隊・後方支援小隊を千葉県・宮城県内に派遣
5. 12	※四川大地震（中国四川省、M8.2、死者68,712人（中国政府発表））	H23. 4. 1	山口精彦消防長就任 消防職員新規採用（9人） 久居消防署美里分署新築移転（美里分遣所と榊原分遣所の統合）
6. 1	消防法の改正に伴い、平成20年6月1日から、既存住宅においても住宅用火災警報器の設置が義務化	4. 25	前葉泰幸津市長就任
H21. 1. 26	第55回文化財防火デー（高田本山専修寺、岡本消防庁長官、青木文化庁長官視察）	9. 上旬	※台風12号災害 紀伊半島を中心に記録的大雨により甚大な被害が発生。津市では、各地に避難勧告が発令され、美杉町石名原地区で土石流が発生し家屋数棟が全半壊
3. 11	※メキシコで新型インフルエンザが発生（後にA型H1N1亜型インフルエンザと命名）その後世界的な大流行となる	H24. 3. 24	久居消防署香良洲分遣所移転
		4. 1	消防職員新規採用（11人）
		5. 13	※ホテル火災（広島県福山市、死者7人）
		7. 1	救急救命士による処置範囲拡大の実証試験開始（～H25.1.31）
		H25. 2. 8	※グループホーム火災（長崎県長崎市、死者4人）
		3	第二次津市消防力整備計画策定

※ 国内外の社会的影響が大きかった災害、事件等



月 日	内 容	月 日	内 容
H25. 4. 1	消防職員新規採用（6人） 消防本部の組織改編 高度救助隊の発足	H30. 6. 18	※大阪府北部を震源とする地震（震度6弱、M6.1、死者6人：H31. 2. 12現在 消防庁発表）
6. 5	津市消防団学生機能別団の創設	7. 9	※平成30年7月豪雨（死者237人：H31. 1. 9現在 消防庁発表） 緊急消防援助隊として指揮隊・消火小隊・救助小隊・後方支援小隊を広島県内に派遣
8. 15	※花火大会火災（京都府福知山市、死者3人）		
10. 11	※病院火災（福岡市博多区、死者10人）		
H26. 1. 9	※三菱マテリアル㈱四日市工場爆発火災（死者5人）	9. 6	※平成30年北海道胆振東部地震（震度7、M6.7、死者42人：H31. 1. 28現在 消防庁発表）
4. 1	消防職員新規採用（18人）		
5. 17	救急救命士による二処置拡大運用開始	H31. 3. 25	久居消防署南分署新築移転
8. 9	台風11号に伴う大雨により、三重県に大雨特別警報発令	4. 1	小津直久消防長就任 消防職員新規採用（8人）
8. 20	※広島市安佐北区で土砂災害（死者74人）	R1. 6. 28	G20 大阪サミット消防特別警戒に伴う派遣
9. 27	※御嶽山が噴火（死者57人）	～29	
H27. 3. 7	津市消防本部及び津市消防団が竿頭綬を受章	7. 9	119番通報及び救急現場で多言語対応運用開始
4. 1	消防職員新規採用（19人） 津市消防救急デジタル無線・高機能消防指令センター本格運用開始	9. 9	台風15号による被害（死者3人：R1. 12. 23現在 消防庁発表）
6. 30	※東海道新幹線車両火災（死者2人）	10. 12	東日本台風19号による被害（死者104人：R2. 4. 10現在 消防庁発表）
9. 10	※平成27年9月関東・東北豪雨により鬼怒川が決壊	R2. 4. 1	消防職員新規採用（10人）
11. 7	津市消防音楽隊創立40周年記念演奏会 津市防火協会設立10周年記念講演会 輪番時間外で「MIE・NET」本格運用開始	4. 16	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を全都道府県に発出（4. 16～5. 14）
H28. 1. 15	白山消防署一志分署新築移転	8. 3	三重県新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」を発出（8. 3～8. 31）
3. 24	中村光一消防長就任	8. 13	YouTube「津市消防本部公式チャンネル」開設
4. 1	消防職員新規採用（11人） 腹部輪番病院バックアップ体制構築	R3. 1. 14	2回目三重県新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」を発出（1. 14～3. 7）
4. 14	※熊本地震（前震）（震度7、M6.5）	4. 1	佐藤昭人消防長就任 消防職員新規採用（3人）
4. 16	※熊本地震（本震）（震度7、M7.3、前震を含め死者273人：H31. 4. 12現在 消防庁発表）		映像通報システム「Live119」本格運用開始
5. 24	伊勢志摩サミット消防特別警戒に伴う派遣		
～29			
6. 21	救急ワークステーション運用開始		
10. 15	新たな土曜日輪番体制を開始		
12. 9	津市消防団学生団員活動認証制度を創設		
12. 22	※新潟県糸魚川市大規模火災（死者なし、負傷者17人、焼損棟数147棟）		
H29. 4. 1	消防職員新規採用（10人） 消防本部の組織改編		
8. 1	久居消防署南分署仮設庁舎（雲出出張所内）運用開始		
H30. 3	第三次津市消防力整備計画策定		
4. 1	東海千秋消防長就任 消防職員新規採用（10人）		



目 次

統 括

津市の概況	2
消防機関の配置	3
消防本部・消防署の組織	8

総 務

消防職員	
消防職員の配置状況	10
消防職員の年齢構成	11

消防予算及び決算

消防費当初予算額	12
市の一般会計当初予算額と消防費 当初予算額の比較及び消防費決算額	13

消防防災指導センター

訓練対象別実施状況	14
訓練内容別実施状況	14

消防音楽隊

編成	14
楽器別編成	14
演奏活動状況	14

研 修

研修実施状況(部外)	15
研修実施状況(部内)	16
特殊技能・資格取得状況	17
三重県消防学校派遣状況	18
消防大学校派遣状況	18

表 彰

消防職員の表彰	18
部外協力者(団体)の表彰	18

消防施設(装備・水利)

消防庁舎

消防庁舎の現況	20
---------------	----

消防装備

消防車両等の配置状況	22
主な消防機器等の配置状況	23

消防水利

公設消防水利の現況	25
-----------------	----

予 防

予防広報

予防活動実施回数	27
広報車による広報実施回数	27

消防関係団体

消防関係団体結成状況	27
------------------	----

防火対象物と防火管理

防火対象物数と 防火管理者を必要とする防火対象物数	28
中高層防火対象物用途別棟数	29
用途別建築同意件数(工事別)	30

予防事務処理

各種届出事務処理件数	31
------------------	----

危険物

危険物施設等の事務取扱状況	31
危険物施設数	31

火 災

火災統計

火災概況	33
令和2年中の主な火災	33
地域別火災状況	34
月別火災状況	35
署所別火災状況	35
出火原因	36
建物火災の用途別火災状況	36
過去10年間の地域別火災状況	37
過去10年間の火災状況	37

救 急

救急統計

救急概況	39
事故種別救急出動件数	39
地域別救急出動件数	39
月別救急出動件数	40
署所別救急出動件数	40
傷病程度別・年齢別搬送人員	41
応急処置件数	41
医療機関等への収容所要時間別搬送人員	42
収容医療機関別搬送人員	42
不搬送理由別救急出動件数	42
過去10年間の救急出動件数	43

救命講習

救命講習等実施状況	43
-----------------	----

救 助

救助統計

救助概況	45
事故種別救助出動件数	45
署所別救助出動件数	45
過去の救助活動状況	46
地域別救助出動件数	46

通 信 指 令

通信統計

通信指令施設の現況	48
災害別119番受理状況	49
携帯電話による119番災害転送状況	49

消 防 団

消防団の組織	51
--------------	----

消防団員

消防団員の配置状況	51
消防団員の年齢構成	52
消防団員の就業形態	53

消防団車両

消防団車両の配置状況	54
------------------	----

※年報中のイラストは、総務省消防庁のホームページから引用しました。

統

括



消太

全国消防イメージキャラクター「消太」は、より一層「親しまれる消防」をめざして、消防防災に係る様々な広報活動に使用することを目的に自治体消防制度60周年を記念して作成した、消防共通のイメージキャラクターです。

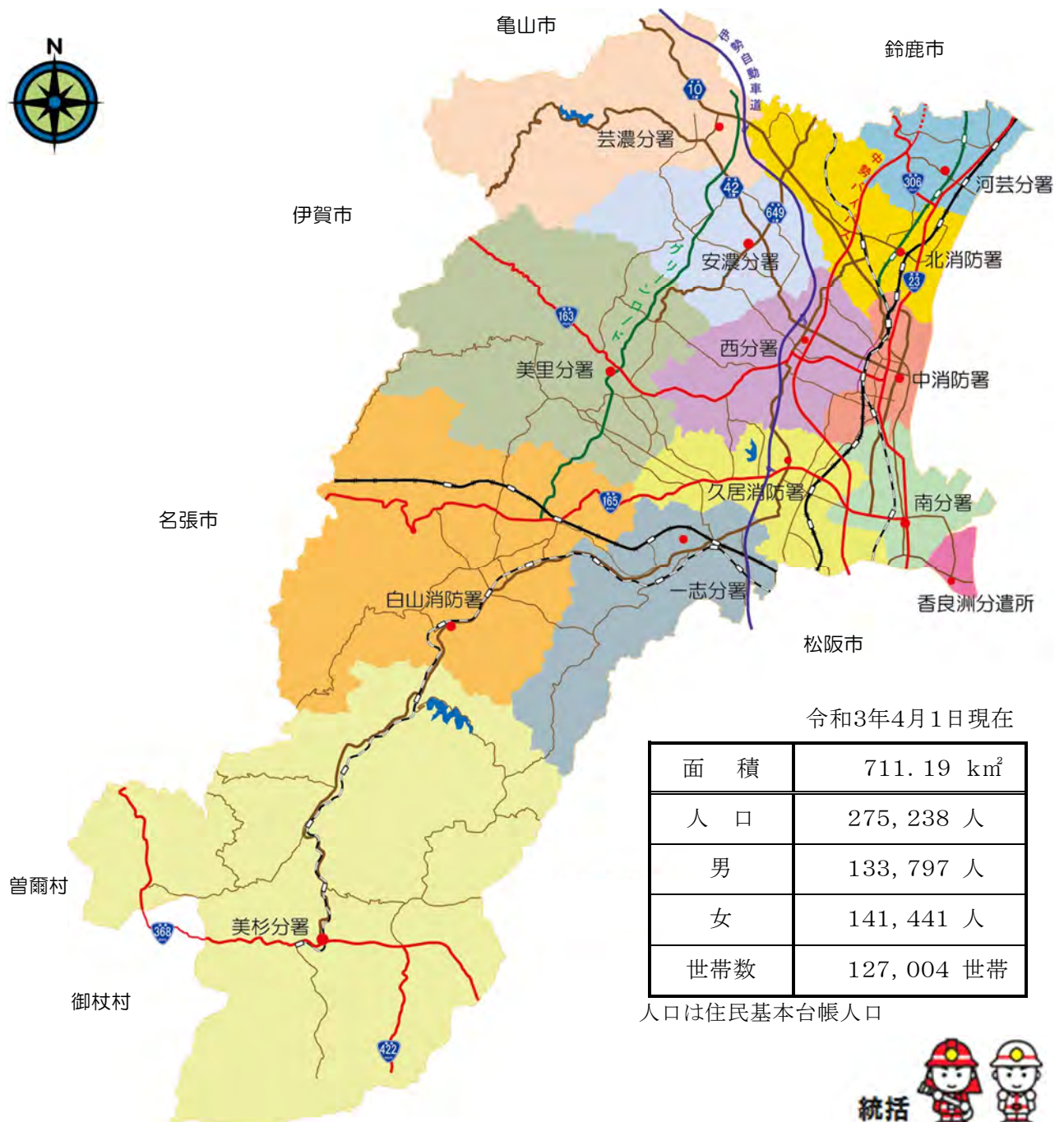
「消太」は、漫画家の松本零士氏を委員長とする審査委員会でデザインを決定し、1万件を超える応募の中から愛称を選定したものです。また、「消太」の誕生日は、消防記念日である3月7日です。

津市の概況

令和3年4月1日現在

本市は、北に鈴鹿市、亀山市、西に伊賀市、名張市、奈良県御杖村、曽爾村、南に松阪市と接し、東は伊勢湾に望み、三重県の中央部を横断して位置し、広大な市域の中で、豊かな自然環境と、県庁所在地として都市機能が集積した恵まれた地域です。江戸時代はその多くが藤堂藩に属し、城下町としての賑わいを見せ、また、伊勢街道、初瀬街道、伊賀街道、奈良街道、伊勢本街道、伊勢別街道の6つの街道が通じ、東西の文化が接する地域となっていました。現在も、中部圏と近畿圏の結節点として、さらには、中部国際空港への海上アクセス拠点「津なぎさまち」を擁した交通ネットワークの拠点として、今後の発展が期待されています。

津市消防は、平成18年1月1日、津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町及び美杉村の10市町村の合併に伴い、従来の津市消防と久居地区広域消防組合を統合して、新しい「津市消防」として発足しました。本部庁舎を津市久居明神町の旧久居地区広域消防組合庁舎に設置し、消防本部以下、4消防署、8分署、1分遣所の組織体制を執っています。火災をはじめ複雑多様化する様々な災害から、管内約28万人の市民と郷土を守るため、消防力の向上と充実に努めながら、幅広い活動を展開していきます。



消 防 機 関 の 配 置

令和3年4月1日現在



津市消防本部 ・ 津市久居消防署

〒514-1101 津市久居明神町 2276 番地

消 防 本 部 TEL(059) 254-0351 FAX(059) 256-7755

久居消防署 TEL(059) 254-0362 FAX(059) 256-4500



津市中消防署

〒514-0015 津市寿町 14 番 20 号

TEL(059) 226-2322 FAX(059) 227-0558





津市北消防署

〒514-0103 津市栗真中山町 816 番地 2
TEL(059) 232-3092 FAX(059) 232-9425



津市白山消防署

〒515-3133 津市白山町南家城 2761 番地
TEL(059) 262-1044 FAX(059) 262-2999





津市中消防署 西分署

〒514-0057 津市一色町 257 番地

TEL(059) 225-7431 FAX(059) 225-7433



津市中消防署 安濃分署

〒514-2308 津市安濃町川西 2097 番地

TEL(059) 268-5119 FAX(059) 268-5144



津市北消防署 河芸分署

〒510-0314 津市河芸町浜田 808 番地 津市河芸庁舎内

TEL(059) 245-0119 FAX(059) 245-0149





津市北消防署 芸濃分署

〒514-2211 津市芸濃町棕本 6141 番地 1 津市芸濃庁舎内
TEL(059) 265-2500 FAX(059) 265-2512



津市久居消防署 南分署

〒514-0304 津市雲出本郷町 1631 番地 10
TEL(059) 234-3512 FAX(059) 234-3517



津市久居消防署 美里分署

〒514-2106 津市美里町足坂 901 番地 2
TEL(059) 279-2136 FAX(059) 279-2176





津市久居消防署 香良洲分遣所

〒514-0323 津市香良洲町 1878 番地 津市香良洲庁舎内
TEL (059) 292-2157 FAX (059) 292-2159



津市白山消防署 一志分署

〒515-2504 津市一志町高野 160 番地 39
TEL (059) 293-0279 FAX (059) 293-1899



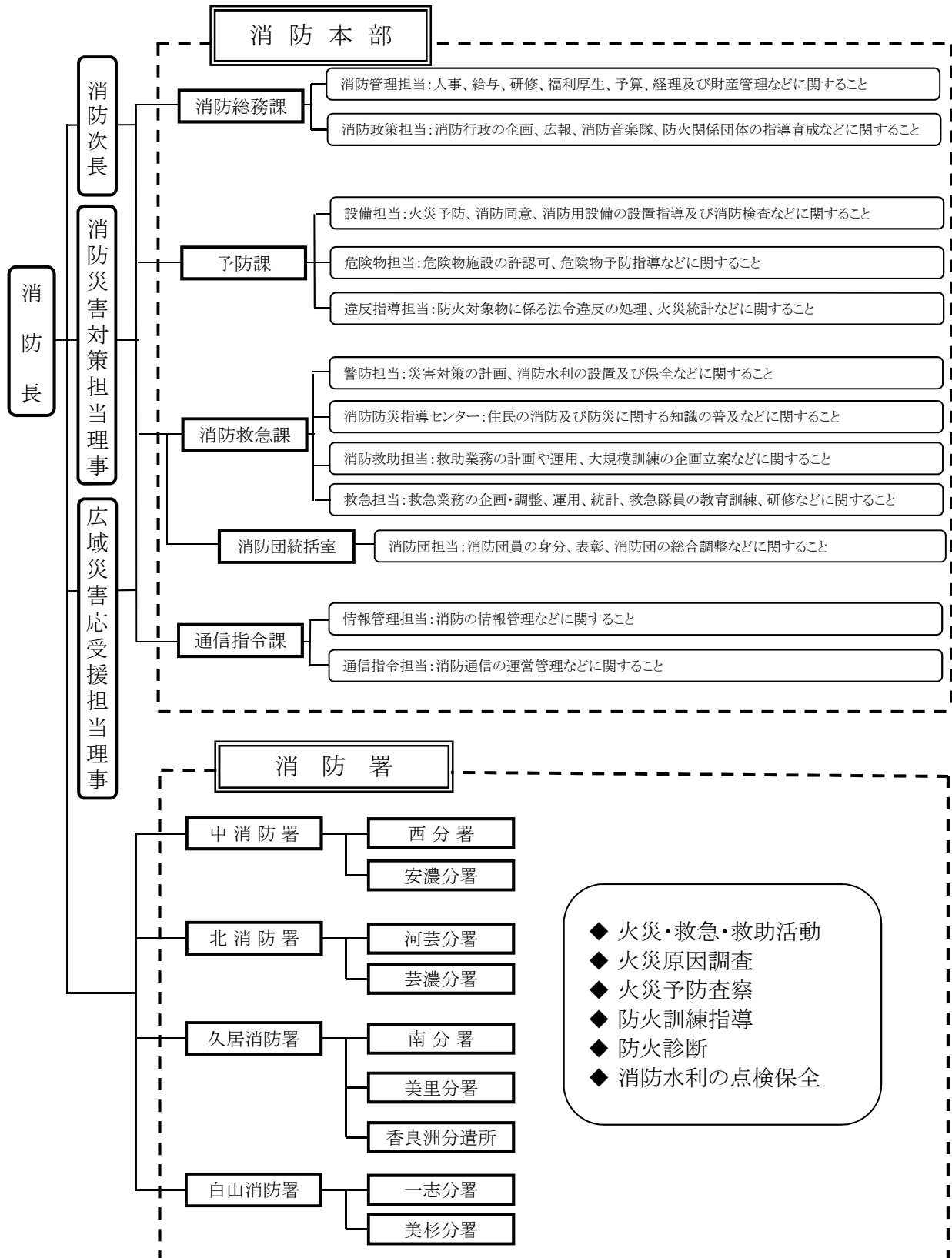
津市白山消防署 美杉分署

〒515-3531 津市美杉町奥津 910 番地 1
TEL (059) 274-0200 FAX (059) 274-0236



消 防 本 部 ・ 消 防 署 の 組 織

令和3年4月1日現在



総務



消 防 職 員

消防職員の配置状況

令和3年4月1日現在

所属	階級	合計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防士	その他
合 計		350(218)	1	10(1)	22	37	106	106(2)	68(19)	(7)
消防本部	小 計	67(214)	1	8(1)	6	16	24	10	21(8)	(6)
	消防長	1	1							
	消防次長	1		1						
	消防災害対策担当理事	1		1						
	広域災害応援担当理事	1		1						
	担当参事	5(1)		5(1)						
	消防総務課	課 長	(1)	(1)						
		担当副参事	1		1					
		消防管理担当	9(2)			3	3	2	1	(2)
		消防政策担当	1(1)			1			1	
	予防課	課 長	(1)	(1)						
		担当副参事	(1)	(1)						
		設備担当	5(2)			1	1	3		(2)
		危険物担当	3			1		2		
		違反指導担当	2(2)			1(1)	1(1)			
	消防救急課	課 長	(1)	(1)						
		担当副参事	(1)	(1)						
		警防担当	3(1)			1	1	1		(1)
		消防救助担当	1			1				
		救急担当	3(4)			1	1(4)	1		
	消防団統括室	室 長	1		1					
		消防団担当	3(1)			1	1	1		(1)
	通信指令課	課 長	(1)	(1)						
		担当副参事	1		1					
		指令官	2		2					
		情報管理担当	2(3)			1	1(3)			
		通信指令担当	14(1)			3	10		1(1)	
	派遣	総務省消防庁	1				1			
		三重県消防学校教官	1				1			
		三重県防災航空隊	1				1			
		東京消防庁	1				1			
		三重大学医学部附属病院	1			1				
		市長部局	2		1		1			
	消防防災指導センター	(7)							(7)	
消防署	小 計	283(4)		2	16	21	82	96(2)	66(1)	(1)
	中消防署	署 長	(1)	(1)						
		副署長	1		1					
		庶務予防担当	4(2)			2		1(1)	1	(1)
		消防担当	45		2	4	10	16	13	
		西分署	17(1)		1		6	3	7(1)	
		安濃分署	17(1)		1		6	6	4(1)	
	北消防署	署 長	1	1						
		副署長	1		1					
		庶務予防担当	2(1)			1		1(1)		
		消防担当	20			2	5	8	5	
		河芸分署	17(1)		1		6	6	4(1)	
		芸濃分署	17(1)		1		7	5	4(1)	
	久居消防署	署 長	(1)	(1)						
		副署長	1		1					
		庶務予防担当	3(1)			1	1	1	(1)	
		消防担当	36		2	6	6	13	9	
		南分署	19(1)		1		7	5	6(1)	
		美里分署	17		1		6	6	4	
	白山消防署	香良洲分遣所	7(1)			1	3	3	(1)	
		署 長	1		1					
		副署長	1							
		庶務予防担当	2			1	1			
		消防担当	20			3	5	9	3	
		一志分署	17		1		6	7	3	
		美杉分署	17(1)		1		7	6	3(1)	

※ ()内は兼務

※ ●数字の県及び市長部局との人事交流受入職員(階級その他)は実数に含んでいない。

※ ○再任用・会計年度任用職員

総務



消防職員の年齢構成

令和3年4月1日現在

階級 年齢	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
合計	350	1	10	22	37	106	106	68
平均年齢	39.5	59.0	55.6	51.5	46.9	43.8	36.5	26.8
18歳	1							1
19歳	1							1
20歳	2							2
21歳	1							1
22歳	3							3
23歳	9							9
24歳	3							3
25歳	7							7
26歳	7							7
27歳	8							8
28歳	9						3	6
29歳	4						2	2
30歳	8						2	6
31歳	14						12	2
32歳	12						8	4
33歳	12						11	1
34歳	12					1	9	2
35歳	14					3	9	2
36歳	12					2	10	
37歳	17					9	7	1
38歳	13					4	9	
39歳	7					5	2	
40歳	7					5	2	
41歳	3					3		
42歳	14				2	11	1	
43歳	19				3	11	5	
44歳	16				4	10	2	
45歳	13				4	8	1	
46歳	17				8	7	2	
47歳	6			1	3	2		
48歳	15			2	4	7	2	
49歳	11			3	2	3	3	
50歳	12			5	2	4	1	
51歳	9		1	3		5		
52歳	6			1	3		2	
53歳	2			1		1		
54歳	4		1	2		1		
55歳	5		3		1	1		
56歳	2			2				
57歳	7		4	1	1	1		
58歳	4		1	1		1	1	
59歳	2	1				1		

※市長部局との人事交流受入職員、再任用職員及び臨時職員は除く。

総務



消 防 予 算 及 び 決 算

消防費当初予算額

科 目 別	令和3年度(千円)	令和2年度(千円)
総 額	3,741,869	4,066,659
常備消防費	3,384,710	3,337,988
報 酬	2,502	2,502
給 料	1,287,550	1,278,726
職 員 手 当 等	1,300,540	1,308,984
共 済 費	482,889	493,394
報 償 費	4,433	4,493
旅 費	5,208	7,870
交 際 費	20	20
需 用 費	163,204	115,627
役 務 費	31,604	32,058
委 託 料	57,184	52,446
使用料及び賃借料	15,741	14,772
原 材 料 費	55	55
備 品 購 入 費	13,720	7,867
負担金、補助及び交付金	17,607	16,547
補償、補填及び賠償金	500	500
公 課 費	1,953	2,127
非常備消防費	297,313	312,162
報 酬	63,195	64,588
災 害 補 償 費	3,000	3,000
報 償 費	46,137	46,141
旅 費	97,552	105,202
需 用 費	26,378	27,951
役 務 費	2,421	2,831
委 託 料	2,576	2,496
使用料及び賃借料	1,772	1,761
備 品 購 入 費	2,232	4,603
負担金、補助及び交付金	50,816	52,145
公 課 費	1,234	1,444
消防施設費	59,252	415,896
旅 費	0	16
需 用 費	16,199	16,014
役 務 費	0	62
委 託 料	11,030	285,000
使用料及び賃借料	22	23
工 事 請 負 費	8,363	32,099
原 材 料 費	335	333
備 品 購 入 費	0	55,262
負担金、補助及び交付金	23,303	27,021
公 課 費	0	66
水防費	594	613
需 用 費	430	430
原 材 料 費	164	183

総務



市の一般会計当初予算額と消防費当初予算額の比較及び消防費決算額

予算額等 年度	一般会計 当初予算額(千円)	消防費 当初予算額(千円)	比率(%)	消防費決算額(千円) (千円未満切上げ)
17暫定 (18年1月～3月)	33,067,607	908,445	2.7	861,087
18	85,054,857	3,533,531	4.2	3,598,162
19	89,200,593	3,915,899	4.4	3,807,279
20	93,789,622	3,897,224	4.2	3,826,058
21	91,994,208	3,922,741	4.3	3,962,451
22	97,562,313	4,262,017	4.4	4,021,736
23	99,988,372	3,855,698	3.9	3,868,096
24	100,230,704	4,037,288	4.0	3,913,018
25	105,984,251	4,362,202	4.1	4,120,484
26	111,218,290	5,174,754	4.7	5,048,644
27	115,908,152	4,075,385	3.5	3,993,137
28	113,596,260	3,991,993	3.5	3,869,971
29	112,888,677	3,924,147	3.5	3,858,162
30	110,264,733	4,250,148	3.9	4,139,157
31	114,653,401	3,933,758	3.4	3,871,604
2	109,661,373	4,066,659	3.7	
3	109,940,409	3,741,869	3.4	

総務



消 防 防 災 指 導 セ ン タ ー

訓練対象別実施状況

令和2年度中

訓練対象	消防署	合 計	中消防署	北消防署	久居消防署	白山消防署	消防本部
合 計		203	86	40	70	4	3
公立施設等		24	9	8	6	1	0
自主防災・自治会等		11	5	1	5	0	0
小中学校・幼保育園		74	27	14	33	0	0
事 業 所		60	29	14	17	0	0
そ の 他		34	16	3	9	3	3

訓練内容別実施状況

令和2年度中

訓練内容	消防署	合 計	中消防署	北消防署	久居消防署	白山消防署	消防本部
合 計		536	241	116	164	9	6
救 命 講 習		4	1	0	1	2	0
救 急 法		46	32	9	5	0	0
通 報 訓 練		118	52	28	33	2	3
消 火 訓 練		119	53	22	39	2	3
避 難 訓 練		128	58	33	35	2	0
震 災 訓 練		12	3	4	5	0	0
そ の 他		109	42	20	46	1	0

消 防 音 楽 隊

編 成

令和3年4月1日現在

階 級	合計	消防監 (隊長)	消防監 (副隊長)	消防司令長 (副隊長)	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
構成人員	32	1	0	2	0	2	7	15	5

楽器別編成

令和3年4月1日現在

楽 器 名	合 計	指 揮 者	ピッコロ・フルート	クラリネット	アルトサキソフォン	テナーサキソフォン	トランペット・ホルネット	ホルン	トロンボーン	ユーフォニアム	チューバ	パーカッション
人員	29	1	2	6	2	1	3	3	4	1	2	4

演奏活動状況

令和2年度中

行 事 別	合 計	消防関係	市 関 係	そ の 他
活 動 回 数	0	0	0	0



研 修

研修実施状況(部外)

令和2年度中

区分		実施回数等 研修名	実施回数	入校期間	受講人員	階 級 内 訳						
						消防正監・監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	
合 計			延受講人数	58		1	3	7	17	30		
派遣研修	学校研修	消防大学校	幹部科	1	46	1			1			
			指揮隊長コース	1	5	1		1				
			女性活躍推進コース	1	9	1					1	
		県消防学校	初任科・救急科	1	242	10						10
			警防科	1	12	3					1	2
			予防査察科	1	12	2					2	
			危険物科	1	5	1				1		
			救助課程	1	32	3						3
			水難救助課程	1	12	2						2
			初級幹部科	1	12	1					1	
			中級幹部科	1	9	1				1		
			指揮課程	1	5	1			1			
			はしご自動車講習	1	4	2				2		
			特殊災害科	1	5	2					2	
			気管挿管追加講習（ビデオ喉頭鏡）	1	2	1				1		
	資格取得	特別管理産業廃棄物管理責任者	1	1	1			1				
		潜水士	1	1	1						1	
		中型自動車免許	1	6	4						4	
		大型自動車免許	1	15	1						1	
		予防技術検定	1	1	4				1	3		
		小型船舶操縦免許	1	3	1					1		
		ガス溶接技能	1	3	3						3	
		整備管理者	1	1	8					5	3	
	他機関研修	緊急自動車運転研修（鈴鹿サーキット）	1	2	2					1	1	
		フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講習	1	1	1				1			

総務



研修実施状況(部内)

令和2年度中

区 分	実施回数 研修名	実施 回数	延日 数	受講 人員	階 級 内 訳					
					消防正監・監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
合 計		延受講人数		828		35	56	236	226	275
部内研修	新規採用職員研修	1	6	10						10
	初任科教育に係る所属研修 (救急同乗者実習を含む)	3	7	10						10
	配属前研修	1	4	10						10
	指令業務研修	1	9	6			2	4		
	予防業務研修	3	6	666		35	53	217	197	164
	高度・特別救助隊員候補者育成研修	1	4	3						3
	救助隊員候補者基礎研修	1	24	14						14
	水難救助隊員候補者育成研修	1	5	2						2
	車両構造研修会	1	2	93				13	24	56
	フルハーネス型墜落制止用器具使用 作業に係る特別教育	1	2	14			1	2	5	6

総務



特殊技能・資格取得状況

令和3年4月1日現在

階級 特殊技能・資格	合 計	消 防 正 監 ・ 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士
普通自動車(5t限定含む)	17						17
中型自動車(8t限定含む)	90	1		2	12	41	34
大 型 自 動 車	240	10	22	35	94	65	14
自 動 車 整 備 士	10	2		4	2	2	
第1級陸上特殊無線技士	8		1	3	4		
第2級(3級含む) 陸上特殊無線技士	347	11	22	37	106	106	65
危 険 物 取 扱 者	254	2	11	19	67	91	64
消 防 設 備 士	12		3	1	6	2	
潜 水 士	86	3	6	14	37	17	9
2級5トン小型船舶操縦士	94	4	10	18	42	19	1
第 一 種 衛 生 管 理 者	30	1	7	9	10	2	1
有機溶剤主任者技能	9		2	5	1	1	
足 場 組 立	21	3	4	7	6	1	
小型移動式クレーン	307	5	13	30	92	102	65
玉 掛	333	4	18	36	104	106	65
第 2 種 酸 素 欠 乏	28	2	4	5	11	6	
ガ ス 溶 接	240	4	19	35	100	76	6
救 急 救 命 士	85	5	2	11	35	27	5



三重県消防学校派遣状況

年度	学科 合計	初任科	予防 査察科	火災 調査科	危険物科	警防科	特殊 災害科	救助科		救急科	初級 幹部科	中級 幹部科	上級 幹部科	特別科		その他
								救助課程	水難 救助 課程					指揮課程	はしご 自動車 講習	
合 計	574	120	16	18	10	42	12	39	26	120	19	19	8	15	12	98
平成22年度	47	10	2		2	4		2	4	10	2	2			2	7
平成23年度	45	9		4		4	2	2	3	9	2	2	1			7
平成24年度	44	11	2		2	4		4	2	11	2	2			2	2
平成25年度	50	6		2		4	4	4	2	6	2	2	2	2		14
平成26年度	83	18	4		2	4		4	2	18	2	2		2	2	23
平成27年度	80	18		4		4	2	4	2	18	2	2	2	2		20
平成28年度	57	11	4		2	4		4	2	11	2	2		2	2	11
平成29年度	49	9		4		4	2	4	2	9	2	2	2	2		7
平成30年度	41	10	2		1	3		4	3	10	1	1		2	2	2
令和元年度	39	8		4		4		4	2	8	1	1	1	2		4
令和2年度	39	10	2		1	3	2	3	2	10	1	1		1	2	1

消防大学校派遣状況

年度	学科 合計	上級 幹部科	幹部科	新任 消防長科	警防科	予防科	救急科	救助科	火災 調査科	指揮 隊長 コース	高度・特 別救助 隊コース	NBC コース	危機管 理国民 保護コ ース	消防団 活性化 推進コ ース	女性活 躍推進 コース	査察マ ネジメン トコ ース
合 計	47	3	12	1	3	2	2	4	3	9	2	1	1	1	2	1
平成22年度	2		1			1										
平成23年度	3		2						1							
平成24年度	4	1	2							1						
平成25年度	3		1					1		1						
平成26年度	6	1	1				1	1		1	1					
平成27年度	5		1		1		1			1	1					
平成28年度	6	1	1	1		1		1		1						
平成29年度	7		1					1	1	1		1	1	1		
平成30年度	5		1		1					1					1	1
令和元年度	3				1				1	1						
令和2年度	3		1							1					1	

表

消防職員の表彰

令和2年度中

表 彰 区 分	受賞者数
消 防 庁 長 官	功 勞 章 3
	永年勤続功労章
三 重 県 知 事	消 防 功 労 賞 1
	消 防 功 績 章 3
消防長	業 績 3
	善 行 3
消防署長	業 績 3
	善 行 3
	部 隊 3
全 国 消 防 長 会 長	特別功労表彰
	永年勤続功労者表彰 8

彰

部外協力者(団体)の表彰

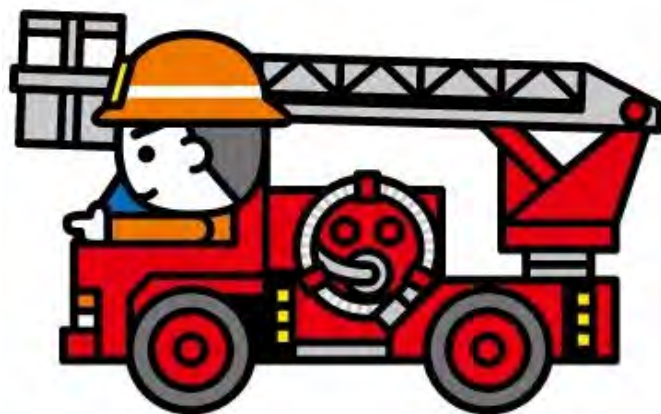
令和2年度中

表 彰 区 分	合計	消火 (人命救助) 協力	防火 活動	その他
合 計	2			2
市 長				
消 防 長	2			2
消 防 署 長				

総務



消 防 施 設（装備・水利）



消 防 庁 舎

消防庁舎の現況

令和3年4月1日現在

署 所 別	所在地・敷地面積	構 造・規 模	竣工年月日
消 防 本 部・ 久 居 消 防 署	津市久居明神町2276番地 7,192.00㎡	〈庁舎〉 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ 3,807.563㎡ 〈訓練塔A棟〉 鉄筋コンクリート造 6階建 延べ 230.805㎡ 〈訓練塔C棟〉 鉄骨造平屋建 延べ 15.298 ㎡ 〈車庫棟〉 鉄骨造2階建 延べ 258.145㎡ 〈駐輪場〉 延べ 16.745㎡	H10.11.22 H10.11.22 H10.11.22 H10.11.22 H10.11.22
中 消 防 署	津市寿町14番20号 2,471.35㎡	〈庁舎〉 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ 2,171.83㎡ 〈救急消毒室兼食堂〉 鉄骨造平屋建 延べ 228㎡ 〈倉庫兼車庫〉 鉄骨造2階建 延べ 124.914㎡	S47.2.2 一部増築 S52.9.5 S47.2.2 S56.3.26
中 消 防 署 西 分 署	津市一色町257番地 2,975.00㎡	〈庁舎〉 鉄筋コンクリート造 2階建 延べ 457.84㎡ 〈訓練塔〉 鉄筋コンクリート造 6階建 延べ 200.422㎡	S52.3.22 S52.3.26
中 消 防 署 安 濃 分 署	津市安濃町川西2097番地 3,294.00㎡	鉄骨造平屋建 延べ 752.53㎡	H16.10.15
北 消 防 署	津市栗真中山町816番地2 3,091.99㎡	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建 延べ 725.805㎡	S49.4.10 一部増築 H9.3.11
北 消 防 署 河 芸 分 署	津市河芸町浜田808番地 (津市河芸庁舎24,838.00㎡内)	鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建 延べ 570.0㎡ (占有部分)	H22.2.26
北 消 防 署 芸 濃 分 署	津市芸濃町棕本6141番地1 (津市芸濃庁舎40,308.21㎡内)	鉄筋コンクリート造 2階建 延べ 434.43㎡ (占有部分)	H20.3.10

消防施設(装備・水利)



署 所 別	所在地・敷地面積	構 造・規 模	竣工年月日
久居消防署 南 分 署	津市雲出本郷町1631番地10 1,993.24㎡	〈庁舎〉 鉄骨造2階建 延べ 859.82㎡ 〈駐輪場〉 延べ 13.27㎡	H31.3.13 H31.3.13
久居消防署 美 里 分 署	津市美里町足坂901番地2 3,695.83㎡	鉄骨造平屋建 延べ 999.01㎡	H23.2.24
久居消防署 香良洲分遣所	津市香良洲町1878番地 (津市香良洲庁舎5,098.90㎡ 内)	〈庁舎〉 鉄骨造2階建 延べ 311.88㎡ (占有部分) 〈車庫棟〉 鉄骨造平屋建 延べ 96.0㎡	H24.3.15 H24.3.15
白 山 消 防 署	津市白山町南家城2761番地 4,901.39㎡	〈庁舎〉 鉄骨造2階建 延べ 1,273.503㎡ 〈駐輪場〉 延べ 21.712㎡	H16.12.20 H16.12.20
白 山 消 防 署 一 志 分 署	津市一志町高野160番地39 5,808.75㎡	鉄骨造2階建 延べ 832.20㎡	H28.3.24
白 山 消 防 署 美 杉 分 署	津市美杉町奥津910番地1 1,820.97㎡	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建 延べ 853.92㎡	H8.9.30



消 防 装 備

消防車両等の配置状況

令和3年4月1日現在

車種 所属		合 計	緊 急 車 両										その他の車両						
			消水 防 ポ ン プ 車 付	消水 防 槽 付 小 車 型	は し ご 付 消 防 車	消は し 防 ポ ン プ 車 付	化 学 消 防 ポ ン プ 車	救 助 工 作 車	指 揮 車	資 機 材 搬 送 車	支 援 車	指 揮 広 報 車	高 規 格 救 急 車	人 員 搬 送 車	楽 器 搬 送 車	予 防 活 動 車	乗 用 車	貨 物 車	
合 計		83	17	2	1	1	2	2	2	9	3	14	15	1	1	8	3	2	
消 防 本 部		13								1	3	1				3	3	2	
消 防 署	中 消 防 署	13	3		1		1	1	1	1		1	2	1		1			
	西 分 署	4	1	1								1	1						
	安 濃 分 署	5	1									1	1		1	1			
	北 消 防 署	7	2							1		1	2			1			
	河 芸 分 署	3	1									1	1						
	芸 濃 分 署	4	1									1	1			1			
	久 居 消 防 署	10	2			1	1	1	1	1		1	2						
	南 分 署	3	1									1	1						
	美 里 分 署	4	1							1		1	1						
	香 良 洲 分 遣 所	2		1								1							
	白 山 消 防 署	7	2								2		1	1			1		
	一 志 分 署	4	1								1		1	1					
	美 杉 分 署	4	1								1		1	1					

消防施設(装備・水利)



主な消防機器等の配置状況

令和3年4月1日現在

署所			合計	中消防署	西分署	安濃分署	北消防署	河芸分署	芸濃分署	久居消防署	南分署	美里分署	香良洲分遣所	白山消防署	一志分署	美杉分署	
器具																	
放水器具	ホース	65ミリメートル	1,226	217	104	66	119	58	67	162	65	71	47	132	71	47	
		50ミリメートル	910	145	75	67	116	53	48	69	71	51	35	84	71	25	
		40ミリメートル	14	4	4			2		4							
		水幕ホース	6		2			1	1		1	1					
	放水銃		3	1						2							
	ノズル	水用	50ミリ(無反動)	39	7	6	4	2	2	3	1	6	2	2	2	2	
			50ミリ(ピストル)	3	1	1						1					
			50ミリ(フォグガン)	4							3			1			
			40ミリ(フォグガン)	2				1			1						
		泡用	スパコンノズル	30	7	2	2	4	2	2	4		2	1	2		2
			クアドラノズル	33	5	2	2	2	2	2	5	2	2	1	4	2	2
			低発泡 400型	12	2			1	2	2	2	1			2		
			中発泡	9	3			1							2	1	2
			エコファイター	4	2						2						
	小型動力ポンプ		9		1		1		1			1	1	1	1	2	
消火薬剤	水成膜	3%(ℓ)	2,790	1,000	80	50	240	40	40	1,080	40	20		80	60	60	
		耐アルコール(ℓ)	500							500							
	A火災用泡消火薬剤(ℓ)		695	395						200		100					
高度救助器具	電磁波探査装置		2	1						1							
	地中音響探知機		2	1						1							
	画像探査機		2	1						1							
	熱画像直視装置		4	2						2							
	夜間用暗視装置		2	1						1							
	地震警報器		2	1						1							
救助器具	油圧式	切断機	4	1			1			1				1			
		スプレッダー	4	1			1			1				1			
		ポートパワー	2	1						1							
		ペダルカッター	4	1						2				1			
	充電式救助器具(カッター・スプレッダー)		4	1						2						1	
	空気切断機		3	1						1				1			
	マット型空気ジャッキ		3	1						1				1			
	エンジンカッター		21	3	1	1	2	1	1	4	1	1	1	2	1	2	
	チェーンソー		14	2		1				2		3	1	1	2	2	
	削岩機		3	1			1			1							
	ハンマー・ドリル		2	1						1							
	ガス溶断機		1	1													
	マンホール救助器具		2	1						1							
	可搬式ウインチ		18	3	1		1	1	1	3	1	1	1	2	1	2	
	携帯用コンクリート破壊器具		2	1						1							
	救命索発射銃(空気式)		4	1						1				1		1	
	はしご	かぎ付	10	3			1			4				1		1	
		二連	2						1				1				
		三連	26	4	2	1	2	2	2	3	1	1	1	3	2	2	
		折りたたみ	1							1							
		二つ折れ	2	1										1			
	加圧排煙器		2	1						1							
	送排風機		2	1						1							
	緩降機		0														
	空気式救助マット		4	2						2							
水難救助器具	潜水器具一式		23	10						13							
	救命胴衣		260	51	10	18	26	9	15	57	10	9	9	23	11	12	
	ボート救命	組み立て式	1							1							
		ゴム式	6	1			1			2				1	1		
		ウレタン式	1	1													
	船外機		7	2			1			2	1			1			
小型救助機(ミニジェット)		1		1													

消防施設(装備・水利)



器具			署所	合計	中消防署	西分署	安濃分署	北消防署	河芸分署	芸濃分署	久居消防署	南分署	美里分署	香良洲分遣所	白山消防署	一志分署	美杉分署
保安器具	空気呼吸器	本体	150型用(面体付)	0													
			300型	183	42	10	13	19	8	7	35	7	7		14	11	10
		面体 (300型用)		176	36	10	11	14	8	4	37	6	7	3	18	11	11
		ボンベ	150型	30	8	4					14				4		
			300型	337	82	25	18	33	17	14	61	16	13	6	24	12	16
			潜水用	42	17						25						
		酸素呼吸器		10	5						5						
		酸素呼吸器用ボンベ		20	10						10						
		絶縁用保護用具		26	5			3			4		4		5		5
		耐熱服		15	8						7						
		放射線防護服		6				4			2						
		化学防護服		15				10			5						
		安全帯		38	16			3			8				6	3	2
		縛帯		13	7					1	2				1	1	1
高度救急器具		心電図伝送装置		14	2	1	1	2	1	1	1	1	1		1	1	1
		除細動器		19	4	1	1	3	1	1	3	1	1		1	1	1
		輸液ポンプ		13	2	1	1	2	1	1	2		1			1	1
		ベッドサイドモニター (携帯用救急モニター(ライフスコープ)含む)		15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
		自動式心マッサージ器		1				1									
		血圧計		39	7	2	4	3	2	3	5	3	2		3	2	3
		聴診器		47	8	2	4	3	2	3	6	3	4	1	4	4	3
		血中酸素飽和度測定器		20	2	2	1	2	1	1	3	1	1	1	1	2	2
		ショックパンツ		3				2								1	
		喉頭鏡		23	3	1	2	3	1	1	5	1	2	1	1	1	1
		マギール鉗子		46	7	2	4	5	2	2	10	2	4	2	2	2	2
		人工蘇生器		19	2	1	1	2	1	1	5	1	1	1	1		2
	酸素ポンプ	2.0ℓ型		96	15	5	5	7	6	6	15	8	7	2	5	8	7
		10.0ℓ型		114	16	9	8	9	8	8	13	12	10		6	8	7
救急器具		エクステンジャーストレッチャー		15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
		スクープストレッチャー		17	2	1	1	2	1	1	3	1	2		1	1	1
		吸引器		15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
		マジックギブス		15	2	1	1	2	1	1	2	1	1		1	1	1
		発電機		35	11	2	1	2	1	1	7	1	3	1	3	1	1
照明器具	投光器	LED式		10	3			2			3				2		
		メタルハライド式		9	3					1	1			1	2		1
		ハロゲン式		21	4	2	1	1	1		7	1	1	1	1	1	
	コードリール			53	13	2	4	6	1	1	8		5	2	6	2	3
測定器	ガス測定器			21	4	1	1	1	1	1	3	1	1	1	2	2	2
	酸素濃度測定器			1									1				
	放射線測定器			17				17									
震災対策器具	組み立て式テント			1				1									
	油圧ジャッキ			22	5	3		1	2	1	2	3	1	1	2		1
	エンジンチェーンソー			10		1		1	1	1	2	1		1			2
	発電機			9				1		1	2	1		1	2	1	
	はしご(二連)			1				1									
	布担架			12	1			1	2		3		2	1		1	1
水防器具	連結水のう			3	1			2									
	水中ポンプ			2	1										1		
その他	防水シート			35	4	3	2	1	1	1	20	1	1	1			
	布水槽			14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	携帯拡声器			45	9	4	2	2	1	4	11	2	2	1	3	2	2
	津消式ホース背負器			23		2		6		1		2	6	6			
	BC資器材(除染シャワー)			1				1									
	移動式コンプレッサー			2	1						1						

消防施設(装備・水利)



消 防 水 利

公設消防水利の現況

令和3年4月1日現在

水利区分 地域	合計	消 火 栓			防 火 水 槽			
		小計	基準適合	基準外	小計	基準適合		基準外
						100m³ 以上	40m³～ 100m³ 未満	20m³～ 40m³ 未満
管内合計	8,624	7,502	4,487	3,015	1,122	854		268
						11	843	
	<232>(簡545)	(簡545)		(簡545)	<232>	<10>	<222>	
津	3,481	3,215	2,385	830	266	10	231	25
	<100>				<100>	<10>	<90>	
久 居	991	806	712	94	185	1	120	64
	<27>				<27>		<27>	
河 芸	620	537	195	342	83		44	39
	<13>				<13>		<13>	
芸 濃	449	402	219	183	47		47	
	<6>				<6>		<6>	
美 里	300	241	61	180	59		57	2
	<23>				<23>		<23>	
安 濃	634	589	113	476	45		36	9
	<8>				<8>		<8>	
香良洲	153	124	76	48	29		21	8
	<5>				<5>		<5>	
一 志	508	425	304	121	83		37	46
	<26>				<26>		<26>	
白 山	796	670	422	248	126		102	24
	<8>(簡52)	(簡52)		(簡52)	<8>		<8>	
美 杉	692	493		493	199		148	51
	<16>(簡493)	(簡493)		(簡493)	<16>		<16>	

基準 ⇒ 消防水利基準

< >内は耐震性防火水槽(内数)

(簡)は簡易水道に設置された消火栓(内数)

消防施設(装備・水利)



予 防



予 防 広 報

予防活動実施回数 (単位: 上段(回)、下段(人))

令和2年中

消防署 対象		合 計	中消防署	北消防署	久居消防署	白山消防署
合計 実施回数		360	128	88	120	24
対象者数		19, 028	7, 905	3, 731	6, 530	862
防火・ 応急 処置等 の 指導等	キャンペーン等	7	0	3	0	4
		70	0	65	0	5
	自主防災会・自治会	32	17	4	10	1
		1, 315	778	194	333	10
	小学校・幼稚園 ・保育園等	85	32	23	28	2
		8, 823	4, 515	1, 259	2, 839	210
	事業所	139	62	26	47	4
		4, 947	2, 060	1, 166	1, 608	113
	その他	49	11	25	6	7
		1, 500	229	813	156	302
施設見学		48	6	7	29	6
		2, 373	323	234	1, 594	222

広報車による広報実施回数

令和2年中

内容	月	合 計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計		562	33	56	72	39	51	52	18	19	32	39	74	77
予防広報		352	16	35	52	25	27	34	10	11	14	25	52	51
火災現場		138	12	15	11	9	16	15	6	6	13	10	13	12
その他		72	5	6	9	5	8	3	2	2	5	4	9	14

消 防 関 係 団 体

消防関係団体結成状況

令和3年4月1日現在

団 体 名	発足年月日	会員数	主な活動内容
津 市 防 火 協 会	平成18年1月1日	358	防火意識の普及高揚 防火・救命に係る研修 危険物に対する安全意識の高揚と啓発 消防機関の活動に対する協力支援
津市婦人防火推進委員会	平成18年1月1日	28	初期消火活動及び救急活動の普及啓発
津市幼年消防隊連合会	平成18年1月1日	管内全園	火災予防思想の普及啓発

予防



防火対象物と防火管理

防火対象物数と防火管理者を必要とする防火対象物数

令和3年4月1日現在

用 途			防火対象物数 (棟別)	防火管理者を 必要とする 防火対象物数 (敷地別)
合 計			10,737	2,797
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	18	13
	ロ	公会堂又は集会場	239	228
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他これらに類するもの	5	5
	ロ	遊技場又はダンスホール	28	23
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	0	0
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	10	9
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	8	8
	ロ	飲食店	267	222
4		百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	442	337
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	58	48
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	2,976	216
6	イ	(1) 病院(備考1)	19	5
		(2) 有床診療所(備考2)	2	2
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所	27	13
		(4) 無床診療所、無床助産所	171	79
	ロ	(1) 老人短期入所施設等(備考3)	126	98
		(2) 救護施設	0	0
		(3) 乳児院	1	1
		(4) 障害児入所施設	5	1
		(5) 障害者支援施設	24	9
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等(備考4)	74	37
		(2) 更生施設	0	0
		(3) 助産施設等	95	73
		(4) 児童発達支援センター等(備考5)	20	2
		(5) 身体障害者福祉センター等(備考6)	73	22
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	55	31
7		小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・大学・専修学校・各種学校その他これらに類するもの	519	119
8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	14	11
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2	2
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5	3
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	10	1
11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの	188	55
12	イ	工場又は作業場	1,344	123
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	130	3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	3	0
14		倉庫	948	17
15		前各号に該当しない事業場	1,545	329
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	856	578
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	414	71
16の2		地下街	0	0
16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの	0	0
17		重要文化財等(備考7)	13	3
18		延長50メートル以上のアーケード	3	
19		市長村長の指定する山林	0	
20		総務省令で定める舟車	0	

- 備考 1 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、療養病床または一般病床有する、特に防火安全対策が必要とされる病院
- 2 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、4人以上の入院患者を入院させる施設を有する、特に防火安全対策が必要とされる有床診療所
- 3 老人短期入所施設・養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム(避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、有料老人ホーム(避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、介護老人保健施設、老人福祉法第5条の2第4項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
- 4 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。))その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
- 5 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童福祉法第6条の2第2項に規定する児童発達支援若しくは同条第4項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。)
- 6 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護、同条第8項に規定する短期入所、同条第12項に規定する自立訓練、同条第13項に規定する就労継続支援若しくは同条第15項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
- 7 文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物
- 8 各防火対象物数は延床面積150㎡以上のもの

予防



中高層防火対象物用途別棟数

令和3年4月1日現在

			合 計	1 階	2 階	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階	16 階	17 階	18 階
合 計			486	19	44	58	85	86	61	31	26	23	17	10	6	6	7	6	0	0	1
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5		3		1	1													
	ロ	公会堂又は集会場	3	1		2															
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他これらに類するもの	0																		
	ロ	遊技場又はダンスホール	1			1															
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	0																		
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	2		1	1															
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1				1														
	ロ	飲食店	2				1	1													
4		百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	12	2	6	1	1	1		1											
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	16		1	1		1	3		2	2	3	1	1		1				
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	127		1		4	26	23	14	14	11	9	9	1	4	6	5			
6	イ	(1) 病院(備考1)	3				2	1													
		(2) 有床診療所(備考2)	0																		
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所	13				2	2	3	1	1	1			3						
		(4) 無床診療所、無床助産所	3		1	1	1														
	ロ	(1) 老人短期入所施設等(備考3)	7			2	4	1													
		(2) 救護施設	0																		
		(3) 乳児院	0																		
		(4) 障害児入所施設	0																		
		(5) 障害者支援施設	0																		
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等(備考4)	3				3														
		(2) 更生施設	0																		
		(3) 助産施設等	1		1																
		(4) 児童発達支援センター等(備考5)	0																		
		(5) 身体障害者福祉センター等(備考6)	0																		
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	0																		
7		小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・大学・専修学校・各種学校その他これらに類するもの	35	1	1	15	4	6	6			2									
8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	4		2	1	1														
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	0																		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0																		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	0																		
11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの	1	1																	
12	イ	工場又は作業場	39	4	18	8	5	2	1	1											
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0																		
13	イ	自動車庫又は駐車場	17	7	3		1	5			1										
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0																		
14		倉庫	5	1	3			1													
15		前各号に該当しない事業場	103	2	2	19	28	22	11	7	6	3	1		1	1					
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	67		1	4	22	14	13	4	1	2	3			1		1			1
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	16			2	4	2	1	3	1	2	1								
16の2		地下街	0																		
16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの	0																		
17		重要文化財等(備考7)	0																		
18		延長50メートル以上のアーケード	0																		
19		市長村長の指定する山林	0																		
20		総務省令で定める舟車	0																		

※中高層防火対象物とは、高さ15m以上の建築物

- 備考 1 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、療養病床または一般病床有する、特に防火安全対策が必要とされる病院
- 2 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、4人以上の入院患者を入院させる施設を有する、特に防火安全対策が必要とされる有床診療所
- 3 老人短期入所施設・養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム(避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、有料老人ホーム(避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、介護老人保健施設、老人福祉法第5条の2第4項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
- 4 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
- 5 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童福祉法第6条の2第2項に規定する児童発達支援若しくは同条第4項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。)
- 6 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護、同条第8項に規定する短期入所、同条第12項に規定する自立訓練、同条第13項に規定する就労継続支援若しくは同条第15項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
- 7 文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物



用途別建築同意件数(工事別)

令和2年度中

			合計	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他
合 計			172	159	8	0	0	0	0	5	0
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	0								
	ロ	公会堂又は集会場	2	2							
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他これらに類するもの	0								
	ロ	遊技場又はダンスホール	0								
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	0								
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させ役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	0								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	0								
	ロ	飲食店	30	27	3						
4		百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	16	16							
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	0								
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	19	19							
6	イ	(1) 病院(備考1)	1	1							
		(2) 有床診療所(備考2)	0								
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所、	0								
		(4) 無床診療所、無床助産所	1	1							
	ロ	(1) 老人短期入所施設等(備考3)	2	2							
		(2) 救護施設	0								
		(3) 乳児院	0								
		(4) 障害児入所施設	0								
	ハ	(5) 障害者支援施設	1	1							
		(1) 老人デイサービスセンター等(備考4)	0								
		(2) 更生施設	0								
		(3) 助産施設等	3	3							
	ニ	(4) 児童発達支援センター等(備考5)	1	1							
		(5) 身体障害者福祉センター等(備考6)	4	3						1	
7		幼稚園又は特別支援学校	0								
		小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・大学・専修学校・各種学校その他これらに類するもの	1	1							
8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	0								
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	0								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0								
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	0								
11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの	2	2							
12	イ	工場又は作業場	15	12	3						
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0								
13	イ	自動車庫又は駐車場	8	8							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0								
14		倉庫	20	20							
15		前各号に該当しない事業場	39	37	1					1	
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	5	2						3	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	2	1	1						
16の2		地下街	0								
16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの	0								
17		重要文化財等(備考7)	0								
18		延長50メートル以上のアーケード	0								
19		市長村長の指定する山林	0								
20		総務省令で定める舟車	0								

- 備考 1 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、療養病床または一般病床有する、特に防火安全対策が必要とされる病院
- 2 診療科目名に特定診療科目(産科・婦人科・産婦人科・眼科・皮膚科・歯科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科こう門外科・泌尿器科・小児科・乳腺外科・形成外科・美容外科以外の科目)を有し、4人以上の入院患者を入院させる施設を有する、特に防火安全対策が必要とされる有床診療所
- 3 老人短期入所施設・養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム(避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、有料老人ホーム(避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。)、介護老人保健施設、老人福祉法第5条の2第4項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。)、同条第6項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
- 4 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第5項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。))その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
- 5 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童福祉法第6条の2第2項に規定する児童発達支援若しくは同条第4項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。)
- 6 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護、同条第8項に規定する短期入所、同条第12項に規定する自立訓練、同条第13項に規定する就労継続支援若しくは同条第15項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
- 7 文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建築物

予防



予 防 事 務 処 理

各種届出事務処理件数

令和2年度中

種 別		件 数	種 別		件 数
消 防 法 関 係	防火管理者選任(解任)届出	545	津 市 火 災 予 防 条 例 関 係	ネオン管灯設備設置届出	0
	消防計画作成届出	707		水素ガスを充てんする気球の設置届出	0
	消防用設備等点検結果報告	2,710		火災とまぎらわしい煙等の届出	184
	消防用設備等着工届出	290		煙火打上げ・仕掛け届出	17
	消防用設備等設置届出	366		催物開催届出	5
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始(廃止)届出	127		水道断・減水届出	1
津 市 火 災 予 防 条 例 関 係	防火対象物使用開始届出	224		道路工事届出	974
	喫煙・裸火の使用・危険物品持込み承認申請	28		指定洞道等届出	0
	炉等設置届出 ※	37		少量危険物・指定可燃物・貯蔵・取扱い届出	62
	燃料電池発電設備・発電設備・変電設備・蓄電池設備設置届出	135		露店等の開設届出	42

※ 炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生じる設備・放電加工機設置届出

危 険 物

危険物施設等の事務取扱状況

単位:件

令和2年度中

区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所	取 扱 所
設 置 許 可	15	0	13	2
変 更 許 可	35	7	3	25
設 置 完 成 検 査	16	1	13	2
変 更 完 成 検 査	36	8	4	24
仮 使 用 承 認	27	5	1	21
廃 止 届	23	0	16	7

区 分	件 数
仮貯蔵・仮取扱い承認	20
予 防 規 程 認 可	14
タンク水張水圧検査	0

※移動タンク貯蔵所の転入は、設置許可に含む。

危険物施設数

令和3年4月1日現在

区 分	施 設 数
合 計	898
製 造 所	9
屋 内 貯 蔵 所	153
屋外タンク貯蔵所	93
屋内タンク貯蔵所	21
地下タンク貯蔵所	207
簡易タンク貯蔵所	2
移動タンク貯蔵所	121
屋 外 貯 蔵 所	21
給 油 取 扱 所	145
販 売 取 扱 所	4
一 般 取 扱 所	122

※完成検査済証交付施設数



予防

火 災



火 災 統 計

火災概況

▲印は減を示す

区 分	令和2年	令和元年	増減
合 計	103	115	▲ 12
火災件数			
建 物 火 災	43	54	▲ 11
林 野 火 災	3	6	▲ 3
車 両 火 災	12	10	2
その他の火災	45	45	0
損 害 額(千円)	121,864	204,063	▲ 82,199
合 計	62	69	▲ 7
焼損棟数			
全 焼	9	19	▲ 10
半 焼	5	2	3
部 分 焼	21	13	8
ぼ や	27	35	▲ 8
焼損面積			
建物床面積(㎡)	1,440	2,757	▲ 1,317
建物表面積(㎡)	107	54	53
林 野(a)	4	21	▲ 17
死傷者			
死 者 数	5	4	1
負 傷 者 数	5	10	▲ 5
り災			
世 帯 数	36	36	0
人 員	91	73	18

令和2年中の主な火災

損害額500万円以上、または死傷者の発生した火災

出 火 日	時 刻	出 火 場 所(地内)	火災種別	焼損床面積(㎡)	損害額(千円)	死者数	負傷者数
1月16日	15時00分頃	津市高洲町	建物	42	2,205	1	0
1月23日	14時45分頃	津市藤方	建物	62	12,697	0	1
2月9日	1時30分頃	津市白山町佐田	建物	76	9,610	0	0
5月18日	不明	津市川添町	車両	-	130	1	0
7月19日	2時16分頃	津市寿町	建物	0	0	0	1
8月17日	16時50分頃	津市神戸	その他	-	0	0	1
9月27日	17時00分頃	津市川方町	建物	308	33,083	0	1
10月19日	3時25分頃	津市大里窪田町	建物	121	9,553	1	1
10月29日	17時50分頃	津市藤方	建物	139	19,316	0	0
11月26日	22時30分頃	津市白山町南家城	建物	191	5,458	2	0
11月26日	不明	津市安濃町戸島	建物	12	8,922	0	0



火災



地域別火災状況

令和2年中

地域別 区分		合 計	津	久 居	河 芸	芸 濃	美 里	安 濃	香 良 洲	一 志	白 山	美 杉
火災件数		103	47	13	6	6	2	4	3	2	14	6
損害額(千円)		121,864	52,544	35,152	69	2,205	0	11,984	0	3	15,880	4,027
火災種別件数	建 物	43	25	2	0	1	0	3	0	2	8	2
	林 野	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	12	6	2	1	1	0	0	0	0	1	1
	その他	45	15	8	4	4	2	1	3	0	5	3
焼損棟数	全 焼	9	3	3	0	0	0	0	0	0	2	1
	半 焼	5	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1
	部分焼	21	9	6	0	0	0	2	0	0	4	0
	ぼ や	27	19	2	0	0	0	0	0	2	3	1
建物焼損床面積(㎡)		1,440	444	377	0	66	0	60	0	0	270	223
建物焼損表面積(㎡)		107	24	76	0	0	0	0	0	0	7	0
林野焼損面積(a)		4	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0
死 者 数		5	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0
負 傷 者 数		5	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
り 災 世 帯 数		36	18	7	0	2	0	1	0	1	5	2
り 災 人 員 数		91	42	20	0	2	0	6	0	1	16	4



火災



月別火災状況

令和2年中

月別 区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災件数		103	10	13	9	10	11	5	2	9	6	9	9	10
損害額 (千円)		121,864	15,062	10,440	732	3,888	3,510	1,953	257	651	33,112	37,238	14,798	223
火災種別 件数	建物	43	6	8	2	5	3	3	1	0	4	4	5	2
	林野	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	車両	12	0	1	1	0	2	1	1	2	0	1	1	2
	その他	45	4	3	6	5	5	1	0	7	2	4	3	5
建物焼損 床面積(m ²)		1,440	105	79	2	84	46	69	0	0	308	494	253	0
林野焼損 面積(a)		4	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
死者数		5	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0
負傷者数		5	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0

署所別火災状況

令和2年中

署所別 区分		合計	中消防署管内				北消防署管内				久居消防署管内					白山消防署管内			
			小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久居消防署	南分署	美里分署	香良洲分遣所	小計	白山消防署	一志分署	美杉分署
火災件数		103	26	13	9	4	23	11	6	6	32	9	14	6	3	22	14	2	6
損害額 (千円)		121,864	15,369	2,528	857	11,984	13,996	11,722	69	2,205	72,589	35,057	37,437	95	0	19,910	15,880	3	4,027
火災種別 件数	建物	43	16	8	5	3	6	5	0	1	9	2	7	0	0	12	8	2	2
	林野	3	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	車両	12	3	2	1	0	3	1	1	1	4	1	2	1	0	2	1	0	1
	その他	45	7	3	3	1	12	4	4	4	18	5	5	5	3	8	5	0	3
建物焼損 床面積(m ²)		1,440	119	43	16	60	205	139	0	66	623	377	246	0	0	493	270	0	223
林野焼損 面積(a)		4	0	0	0	0	1	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0
死者数		5	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
負傷者数		5	2	1	1	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0



火災



出火原因

単位:件 令和2年中

出火原因	合 計	火 災 種 別			
		建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合 計	103	43	3	12	45
たばこ	11	4	0	0	7
こんろ	7	6	0	0	1
かまど	0	0	0	0	0
風呂かまど	0	0	0	0	0
炉	0	0	0	0	0
焼却炉	1	1	0	0	0
ストーブ	6	6	0	0	0
こたつ	0	0	0	0	0
ポイラー	0	0	0	0	0
煙突・煙道	0	0	0	0	0
排気管	3	1	0	2	0
電気装置	1	0	0	1	0
電気機器	2	0	0	2	0
内燃機関	0	0	0	0	0
電灯・電話等の配線	0	0	0	0	0
配線器具	4	4	0	0	0
火あそび	2	1	0	1	0
マッチ・ライター	2	0	0	1	1
たき火	14	0	1	0	13
衝突の火花	1	0	0	1	0
溶接機・切断機	2	1	0	0	1
灯火	0	0	0	0	0
火入れ	11	1	0	1	9
放火	1	0	0	0	1
放火の疑い	17	10	1	1	5
取灰	0	0	0	0	0
その他	13	5	1	2	5
不明・調査中	5	3	0	0	2

建物火災の用途別火災状況

単位:件 ▲印は減を示す

用途別	年別	令和2年	令和元年	増 減
合 計		43	54	▲ 11
一般住宅		19	16	3
共同住宅		6	8	▲ 2
併用住宅		2	3	▲ 1
倉庫・納屋・物置		6	6	0
工場・作業場		3	8	▲ 5
飲食店		1	4	▲ 3
その他の事業所		6	9	▲ 3



火災



過去10年間の地域別火災状況

年別 地域別		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
合 計	件数	108	127	168	122	117	112	121	135	115	103
	死者数	5	2	6	3	3	3	3	5	4	5
	損害額(千円)	246,020	299,968	219,202	298,832	319,215	217,904	169,239	122,933	204,063	121,864
津	件数	45	68	86	61	50	57	59	71	48	47
	死者数	2	1	4	2	2	1	0	3	1	3
久 居	件数	23	15	15	10	16	20	17	20	15	13
	死者数	2	1	1	0	0	1	0	1	1	0
河 芸	件数	4	8	15	14	12	9	11	7	8	6
	死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
芸 濃	件数	10	3	13	7	6	5	6	4	11	6
	死者数	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
美 里	件数	1	1	5	3	2	2	5	7	2	2
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安 濃	件数	5	8	9	11	10	2	6	6	10	4
	死者数	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
香良洲	件数	6	7	7	0	1	4	5	3	6	3
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 志	件数	3	6	6	4	4	5	4	4	3	2
	死者数	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0
白 山	件数	7	7	8	9	10	4	8	7	6	14
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
美 杉	件数	4	4	4	3	6	4	0	6	6	6
	死者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

過去10年間の火災状況

年別 出火原因等		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
火災件数		108	127	168	122	117	112	121	135	115	103
出火率(%)※		3.7	4.4	5.9	4.3	4.1	4.0	4.3	4.8	4.2	3.7
損害額(千円)		246,020	299,968	219,202	298,832	319,215	217,904	169,239	122,933	204,063	121,864
建物火災件数		62	59	73	55	60	40	54	54	54	43
内、住宅火災件数		45	35	47	24	31	32	30	33	27	27
建物焼損床面積(m ²)		2,736	2,689	3,317	3,784	4,360	3,172	2,782	2,032	2,757	1,440
内、住宅焼損床面積(m ²)		2,025	1,652	1,494	1,333	2,133	2,733	462	1,204	1,957	1,189
死者数		5	2	6	3	3	3	3	5	4	5
負傷者数		13	9	13	16	15	12	12	11	10	5
主な 出火原因 (件)	たき火	17	12	24	28	19	16	27	35	22	14
	放火	14	4	2	5	2	13	1	6	4	1
	放火の疑い	7	17	21	17	7	14	10	9	17	17
	こんろ	12	4	11	5	8	6	7	10	8	7
	ストーブ	5	2	6	5	5	0	2	3	4	6
	たばこ	2	10	10	2	5	5	7	13	8	11
	火あそび	2	5	1	1	4	1	0	3	0	2

※ 出火率とは、人口1万人当たりの火災件数



救 急



救 急 統 計

救急概況

令和2年中

区 分	令和2年	令和元年	増減
出 動 件 数	14,242	15,899	▲ 1,657
搬 送 件 数	12,866	14,482	▲ 1,616
不 搬 送 件 数	1,376	1,417	▲ 41
搬 送 人 員	12,953	14,607	▲ 1,654

事故種別救急出動件数

令和2年中

事 故 種 別		出 動 件 数	搬 送 件 数	不 搬 送 件 数	搬 送 人 員
合 計		14,242	12,866	1,376	12,953
火 災		7	4	3	4
自 然 災 害		0	0	0	0
水 難		9	6	3	6
交 通		934	821	113	894
労 働 災 害		127	122	5	122
運 動 競 技		26	26	0	26
一 般 負 傷		2,462	2,212	250	2,216
加 害		47	35	12	35
自 損 行 為		88	57	31	57
急 病		9,185	8,244	941	8,253
そ の 他	転院搬送	1,340	1,338	2	1,339
	医師搬送	4	0	4	0
	資機材等輸送	0	0	0	0
	その他	13	1	12	1

地域別救急出動件数

令和2年中

地域別 \ 年別	令和2年	令和元年	比 較
合 計	14,242	15,899	▲ 1,657
津地域	8,231	9,361	▲ 1,130
久居地域	2,244	2,395	▲ 151
河芸地域	744	768	▲ 24
芸濃地域	463	479	▲ 16
美里地域	185	190	▲ 5
安濃地域	549	572	▲ 23
香良洲地域	206	244	▲ 38
一志地域	714	769	▲ 55
白山地域	656	822	▲ 166
美杉地域	245	287	▲ 42
管轄外	5	12	▲ 7

▲は減を示す

救急



月別救急出動件数

令和2年中

月別 事故種別	合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計	14,242	1,425	1,244	1,095	1,004	1,088	1,085	1,223	1,394	1,131	1,213	1,124	1,216
火 災	7	2	0	0	0	1	0	1	1	0	2	0	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	9	1	0	0	0	1	3	2	0	1	0	0	1
交 通	934	82	72	79	45	78	63	86	72	67	103	88	99
労働災害	127	6	11	10	8	10	11	13	14	9	14	10	11
運動競技	26	1	4	1	0	0	3	2	4	1	4	2	4
一般負傷	2,462	250	239	176	185	215	196	180	189	188	224	203	217
加 害	47	3	5	3	4	7	5	4	3	1	5	2	5
自損行為	88	8	8	6	4	2	7	9	5	10	12	11	6
急 病	9,185	922	778	711	655	666	696	803	996	752	744	705	757
そ の 他	1,357	150	127	109	103	108	101	123	110	102	105	103	116

署所別救急出動件数

令和2年中

署所別 区分	合計	中消防署管内				北消防署管内				久居消防署管内				白山消防署管内			
		小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久居消防署	南分署	美里分署	小計	白 山 消防署	一志分署	美杉分署
合 計	14,242	5,513	3,641	1,263	609	3,081	1,468	940	673	3,921	1,760	1,574	587	1,727	637	903	187
火 災	7	5	4	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	9	3	3	0	0	4	0	3	1	2	1	1	0	0	0	0	0
交 通	934	398	252	104	42	233	126	66	41	223	98	101	24	80	26	47	7
労働災害	127	40	27	5	8	38	9	15	14	35	13	19	3	14	2	9	3
運動競技	26	11	7	2	2	6	3	2	1	7	5	2	0	2	1	1	0
一般負傷	2,462	959	622	233	104	505	228	177	100	690	313	272	105	308	109	160	39
加 害	47	22	13	2	7	13	4	7	2	11	6	4	1	1	0	1	0
自損行為	88	33	22	7	4	27	11	10	6	18	8	7	3	10	4	4	2
急 病	9,185	3,485	2,214	849	422	1,986	863	635	488	2,607	1,171	1,105	331	1,107	369	610	128
そ の 他	1,357	557	477	60	20	268	223	25	20	327	144	63	120	205	126	71	8

救急



傷病程度別・年齢別搬送人員

令和2年中

傷病程度別 年齢区分別 事故種別	傷 病 程 度 別					合 計	年 齢 区 分 別				
	死 亡	〔初診時 重症〕 入院加療 〔3週間以上〕	〔3週間未満 中等症〕 入院加療	〔必要なし 軽症〕 入院加療	〔医師の診断 がない等〕 その他		〔生後28日未満〕 新生児	〔満7才未満〕 乳幼児	〔満18才未満〕 少年	〔満65才未満〕 成人	〔満65才以上〕 高齢者
合 計	228	1,238	5,080	6,407	0	12,953	17	534	388	3,906	8,108
火 災	0	0	2	2	0	4	0	0	0	2	2
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	4	0	2	0	0	6	0	0	0	2	4
交 通	7	39	176	672	0	894	0	22	69	521	282
労働災害	1	11	36	74	0	122	0	0	0	101	21
運動競技	0	1	7	18	0	26	0	0	19	6	1
一般負傷	16	195	598	1,407	0	2,216	0	234	80	410	1,492
加 害	0	0	5	30	0	35	0	0	1	26	8
自損行為	10	3	23	21	0	57	0	0	3	39	15
急 病	187	767	3,220	4,079	0	8,253	3	255	201	2,451	5,343
その他	3	222	1,011	104	0	1,340	14	23	15	348	940

応急処置件数

令和2年中

応急処置別	件 数	応急処置別	件 数
合 計	66,164	除 細 動	40
止 血	551	気 道 確 保	464
固 定	945	器具を用いない気道確保	375
人 工 呼 吸 の み	51	経鼻エアウェイ使用	4
胸 骨 圧 迫 の み	3	喉頭鏡・鉗子等による異物除去	8
心 肺 蘇 生	305	ラリングアルマスク等使用 ☆	70
酸 素 吸 入	2,487	気 管 挿 管 ☆	7
被 覆	320	静 脈 路 確 保 ☆	295
在 宅 療 法 継 続	2	C P A 前	71
体 温 測 定	13,148	C P A 後	224
そ の 他 の 応 急 処 置	8,230	薬 剤 投 与 ☆	150
血 圧 測 定	12,980	血 糖 測 定 ☆	81
聴診器による心・呼吸音等の聴取	3,827	ブ ド ウ 糖 投 与 ☆	22
血中酸素飽和度の測定	13,295	補 助 換 気	75
保 温	348	☆印は救急救命士のみが行える処置	
心 電 図 測 定 ※	8,545	※うち、677件は12誘導心電図の伝送を実施	

救急



医療機関等への収容所要時間別搬送人員

令和2年中

時間別 事故種別	合 計	0～19分	20～29分	30～59分	60分以上
合 計	12,953	215	1,893	9,521	1,324
急 病	8,253	67	1,063	6,343	780
交 通	894	2	63	706	123
一般負傷	2,216	17	216	1,673	310
その他等	1,590	129	551	799	111

収容医療機関別搬送人員

令和2年中

医療機関別 事故種別 管轄別	合 計	収 容 医 療 機 関 等								
		救 急 告 示				そ の 他				
		国公立	公 的	私 的		国公立	公 的	私 的		その他 の場所
				病 院	診療所			病 院	診療所	
合 計	12,953	5,667	135	6,510	0	460	3	115	62	1
急 病	8,253	3,468	54	4,226	0	388	3	82	32	0
交 通	894	398	2	483	0	2	0	1	8	0
一般負傷	2,216	894	20	1,245	0	32	0	8	16	1
その他等	1,590	907	59	556	0	38	0	24	6	0
管 内	12,667	5,608	0	6,449	0	452	0	100	57	1
管 外	286	59	135	61	0	8	3	15	5	0

不搬送理由別救急出動件数

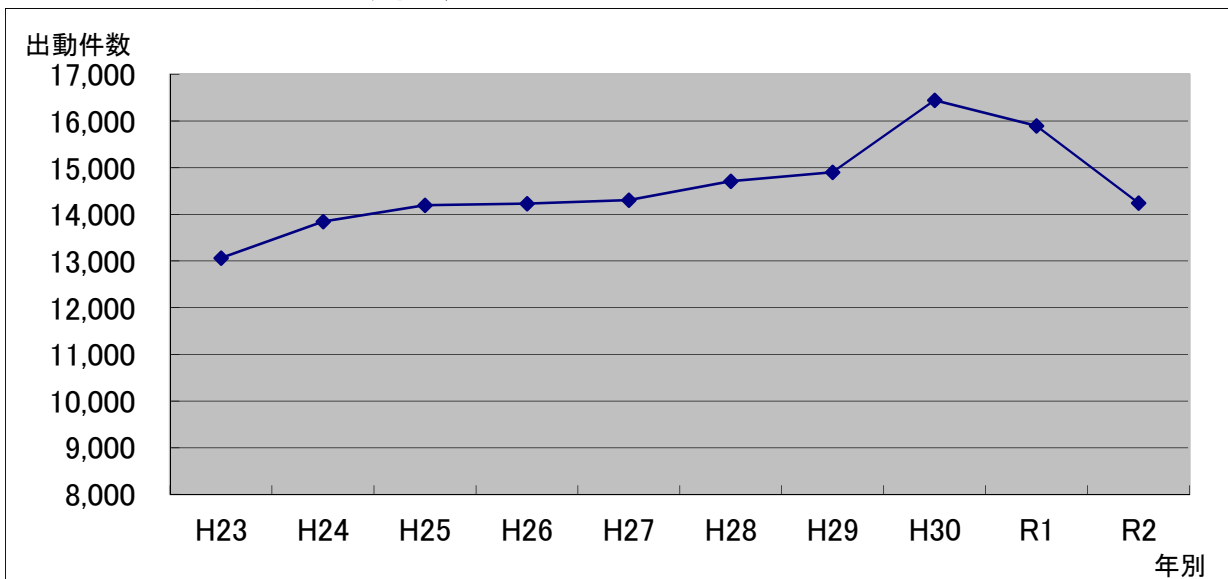
令和2年中

不搬送別 事故種別	合 計	緊急性 なし	傷病者 なし	拒 否	酩 酊	死 亡	現場 処置	いたずら 誤報	その他
合 計	1,376	311	52	725	10	210	43	12	13
火 災	3	0	0	0	0	3	0	0	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	3	0	0	0	0	2	0	1	0
交 通	113	21	15	65	0	3	7	1	1
労働災害	5	3	1	1	0	0	0	0	0
運動競技	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般負傷	250	80	5	146	2	3	13	0	1
加 害	12	2	2	7	0	0	0	1	0
自損行為	31	3	0	8	0	20	0	0	0
急 病	941	200	27	494	8	177	23	7	5
その他	18	2	2	4	0	2	0	2	6

救急



過去10年間の救急出動件数



年 別	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
合 計	13,066	13,849	14,196	14,229	14,306	14,716	14,901	16,445	15,899	14,242
火災	46	47	24	27	20	11	9	13	12	7
自然災害	3	4	2	2	1	0	11	13	3	0
水難	11	16	9	13	10	8	4	10	14	9
交通	1,344	1,415	1,369	1,355	1,290	1,290	1,242	1,325	1,160	934
労働災害	111	126	138	117	132	138	140	146	153	127
運動競技	67	60	66	71	47	52	48	81	77	26
一般負傷	2,094	2,198	2,213	2,210	2,324	2,213	2,369	2,537	2,590	2,462
加害	69	80	67	59	67	68	61	67	52	47
自損行為	185	151	170	127	122	152	138	173	102	88
急病	7,981	8,395	8,742	8,868	8,969	9,197	9,330	10,430	10,102	9,185
その他	1,155	1,357	1,396	1,380	1,324	1,587	1,549	1,650	1,634	1,357

救 命 講 習

救命講習等実施状況

令和2年中

署所別 区分		合計	中消防署管内				北消防署管内				久居消防署管内					白山消防署管内			
			小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久居消防署	南分署	美里分署	香良洲分遣所	小計	白山消防署	一志分署	美杉分署
上 級 救命講習	実施回数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	修了者数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0
普 通 救命講習	実施回数	44	16	16	0	0	15	7	7	1	5	5	0	0	0	8	2	5	1
	修了者数	836	279	279	0	0	288	73	192	23	78	78	0	0	0	191	8	162	21

救命講習には再講習を含む

救急



救 助



救 助 統 計

救助概況

▲印は減を示す。

区 分	令和2年	令和元年	増減
出動件数	149	187	▲ 38
活動件数	85	112	▲ 27
救助人員	86	116	▲ 30

事故種別救助出動件数

令和2年中

区分	出動件数	活動件数	救助人数	出動人員	活動人員
合計	149	85	86	1,797	851
火災	0	0	0	0	0
交通事故	66	36	44	814	358
水難事故	7	5	5	94	54
風水害等自然災害事故	0	0	0	0	0
機械による事故	1	0	0	13	0
建物等による事故	49	33	26	554	332
ガス及び酸欠事故	1	0	0	12	0
破裂事故	0	0	0	0	0
その他	25	11	11	310	107

署所別救助出動件数

令和2年中

署所別 区分	合計	中消防署				北消防署				久居消防署				白山消防署				
		小計	中消防署	西分署	安濃分署	小計	北消防署	河芸分署	芸濃分署	小計	久居消防署	南分署	美里分署	香良洲分遣所	小計	白山消防署	一志分署	美杉分署
合計	149	57	27	24	6	42	26	7	9	32	11	18	2	1	18	9	5	4
火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	66	23	7	13	3	20	15	2	3	15	3	11	0	1	8	3	2	3
水難事故	7	1	1	0	0	4	0	2	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0
風水害等 自然災害 事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械 による 事故	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
建物等 による 事故	49	24	13	8	3	11	8	1	2	12	5	6	1	0	2	1	1	0
ガス及び 酸欠事故	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
破裂事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	25	9	6	3	0	6	3	1	2	3	1	1	1	0	7	5	1	1



過去の救助活動状況

年・区分 事故種類	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年	
	出動件数	救助人数	出動件数	救助人数	出動件数	救助人数	出動件数	救助人数	出動件数	救助人数	出動件数	救助人数
合 計	105	61	137	85	129	102	138	96	187	116	149	86
火 災	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	0	0
交 通 事 故	66	27	81	41	71	49	71	49	82	53	66	44
水 難 事 故	9	6	10	7	4	2	8	7	17	11	7	5
風水害等自然災害事故	0	0	0	0	3	8	0	0	0	0	0	0
機械による事故	2	1	4	1	2	1	3	3	3	3	1	0
建物等による事故	13	12	11	10	28	23	30	22	53	33	49	26
ガス及び酸欠事故	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	1	0
破裂事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	14	14	30	25	19	16	23	12	31	15	25	11

地域別救助出動件数

▲印は減を示す。

年別 地域別	令和2年	令和元年	比較
合 計	149	187	▲ 38
津	95	92	3
久 居	11	21	▲ 10
河 芸	7	12	▲ 5
芸 濃	9	14	▲ 5
美 里	2	5	▲ 3
安 濃	6	8	▲ 2
香 良 洲	1	2	▲ 1
一 志	5	9	▲ 4
白 山	9	14	▲ 5
美 杉	4	10	▲ 6



救助

通信指令



通 信 統 計

通信指令施設の現況

令和3年4月1日現在

装置等の名称		合計	指令センター	消防本部	署所	その他
指 令 台		4	4			
指 揮 台		1	1			
表 示 盤	車両運用表示盤	1	1			
	支援情報表示盤	1	1			
	多目的情報表示盤	1	1			
	映像制御装置	1	1			
無線統制台		1	1			
指令伝送装置		1	1			
順次指令装置		1	1			
音声合成装置		1	1			
長時間録音装置		1	1			
気象情報収集装置		1	1			
経路順探索装置		1	1			
災害状況等自動案内装置		1	1			
統合型位置情報システム		1	1			
署所端末装置		13			13	
出場車両運用管理装置	管理装置	1	1			
	Ⅲ型車両動態端末	49		2	47	
	Ⅰ型車両動態端末	15		1	14	
無線基地局監視カメラ		20				20
消防用高所監視装置		1	1			
NET119受信装置		2	2			
映像通報システム(Live119)受信装置※1		(1)	(1)			
災害現場映像送受信装置		16	1	2	13	
システム監視装置		1	1			
消防救急無線 (デジタル)	基 地 局	5			2	3
	車載型移動局無線装置	70		4	66	
	可搬型移動局無線装置	7	2	1	4	
	携帯型移動局無線装置	79	4	4	71	
	卓上型可搬無線装置	7	3		4	
署活動用無線装置		138	4	4	130	
県防災行政無線	衛 星 系	5	4		1	
	地上系(固定)	1	1			
	地上系(携帯)	1	1			
市防災行政無線	固 定 系	5	1		4	
	移 動 系	14	1		13	
防災相互波用無線(150MHz)		14	1	1	12	
有線	内線電話	221	12	56	153	
	自動車・携帯電話	38	1	5	32	
	衛星系携帯電話	8	1	1	6	
	FAX119通報受信装置	2	2			
回線	一般加入	24	2	3	19	
	テレホンサービス※2	1	1			

備考

※1 映像通報システム(Live119)受信装置は、NET119受信装置と併用

※2 テレホンサービスは、西日本電信電話株式会社側で50回線接続



災害別119番受理状況

令和2年中

受理別 月別	合 計 (A+B)	A 災 害 通 報 (64.5%)					B 非 災 害 通 報 (35.5%)							
		小計	火災	救急	救助	警 戒・ 調 査 等	小計	火災等の 問合せ	間違い	いたずら	応答なし	訓練 通報	試験 通報	その他
			0.5%	61.9%	0.7%	1.4%		7.8%	5.8%	9.1%	1.7%	(2.8%)	(4.3%)	(4.0%)
合計	22,715	14,640	115	14,053	148	324	8,075	1,773	1,326	2,057	394	644	972	909
	11,592	6,791	71	6,504	99	117	4,801	1,164	772	1,926	274	51	2	612
1月	2,142	1,458	9	1,407	16	26	684	167	111	163	25	44	78	96
	1,077	658	5	630	13	10	419	109	64	152	18	9	1	66
2月	2,001	1,275	13	1,226	14	22	726	185	104	163	22	44	108	100
	981	564	11	531	10	12	417	115	72	147	17	3	0	63
3月	1,812	1,112	10	1,076	15	11	700	133	90	225	35	62	80	75
	913	485	7	465	9	4	428	80	55	212	27	4	0	50
4月	1,605	1,033	12	995	8	18	572	142	119	151	24	26	65	45
	787	458	7	440	4	7	329	88	61	135	11	3	0	31
5月	1,747	1,121	10	1,070	13	28	626	149	118	159	34	48	62	56
	916	538	7	510	10	11	378	97	67	148	23	1	1	41
6月	1,709	1,109	7	1,069	9	24	600	123	101	151	28	46	83	68
	864	509	4	487	7	11	355	83	63	145	20	2	0	42
7月	1,950	1,254	3	1,207	14	30	696	131	113	195	45	42	96	74
	1,014	586	1	567	9	9	428	92	63	189	32	0	0	52
8月	2,123	1,434	11	1,381	12	30	689	173	118	157	48	29	87	77
	1,122	703	6	683	7	7	419	108	63	152	35	5	0	56
9月	1,744	1,163	4	1,117	9	33	581	143	113	99	35	47	71	73
	829	519	2	502	6	9	310	92	54	93	23	3	0	45
10月	2,079	1,250	10	1,195	15	30	829	156	107	241	36	81	108	100
	1,098	589	7	561	11	10	509	114	64	222	27	9	0	73
11月	1,869	1,161	12	1,109	8	32	708	104	114	189	31	128	59	83
	946	547	7	523	4	13	399	70	75	175	18	10	0	51
12月	1,934	1,270	14	1,201	15	40	664	167	118	164	31	47	75	62
	1,045	635	7	605	9	14	410	116	71	156	23	2	0	42

上段は全受理数、下段は携帯電話からの受理数。 %は全受理数の合計と受理別に対する割合。

携帯電話による119番災害転送状況

令和2年中

転送先		松阪消防	鈴鹿消防	伊賀消防	名張消防	亀山消防	その他の消防
合計	194	95	44	11	3	12	29

通信指令

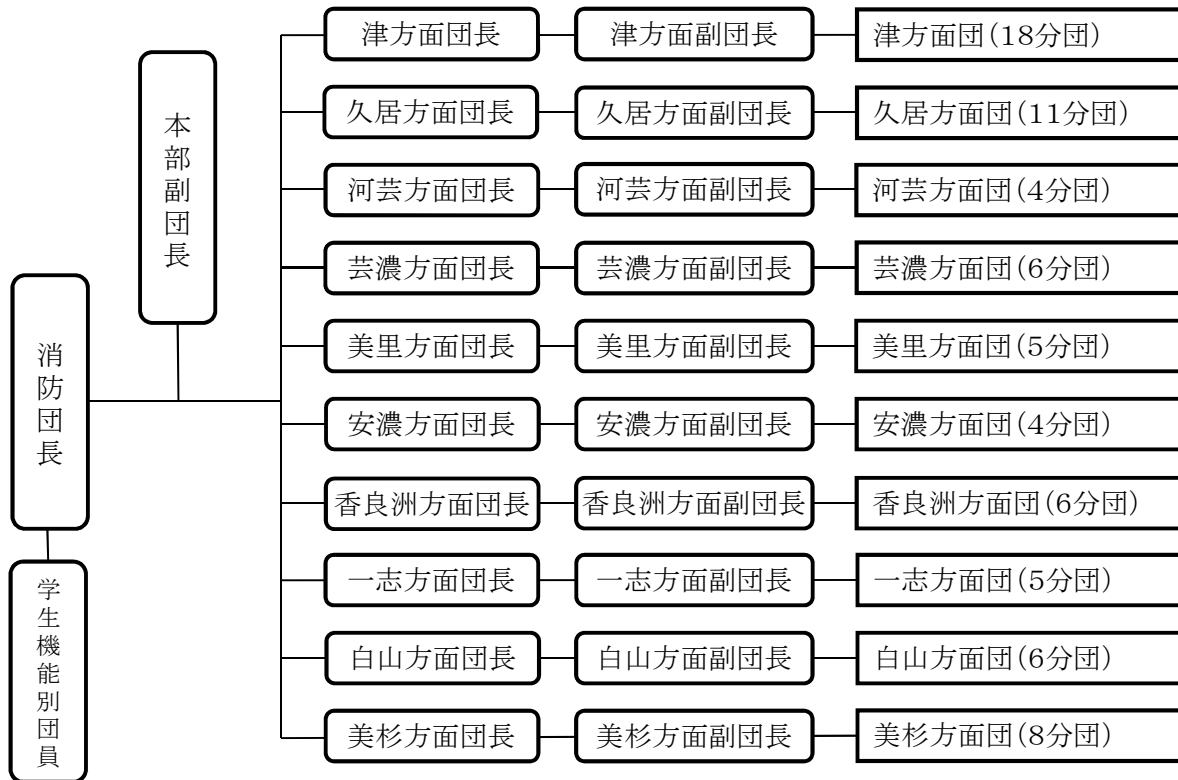


消 防 団



消 防 団 の 組 織

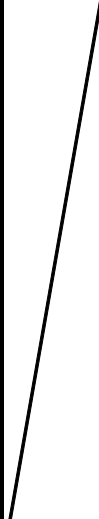
令和3年4月1日現在



消 防 団 員

消防団員の配置状況

令和3年4月1日現在

方面団	定数	実数	階 級									うち	
			団長	副団長		分団長	副分団長	部長	班長	団員	女性	機能別 団員	
				方面団長	方面副団長								
合 計	2,287	2,057	1	4	10	23	73	73	163	350	1,360	156	129
団 本 部		68	1	4							63	51	62
津		395			1	4	18	18	45	69	240	22	
久 居		292			1	3	11	11	22	61	183	9	
河 芸		181			1	2	4	4	10	23	137	8	
芸 濃		107			1	2	6	6	6	22	64	9	
美 里		118			1	2	5	5	5	15	85	12	
安 濃		103			1	2	4	4	7	17	68	7	
香 良 洲		98			1	2	6	6	7	12	64	11	
一 志		189			1	2	5	5	17	36	123	13	
白 山		226			1	2	6	6	25	45	141	8	
美 杉	280			1	2	8	8	19	50	192	6	67	



消防団員の年齢構成

令和3年4月1日現在

年齢 方面団	合 計	～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61～
合 計	2,057	55	102	337	783	566	214
団 本 部	68	49	13			2	4
津	395	1	15	59	131	128	61
久 居	292		17	66	147	50	12
河 芸	181		11	35	60	57	18
芸 濃	107		2	18	46	33	8
美 里	118	1	4	19	50	34	10
安 濃	103		3	11	46	32	11
香 良 洲	98	2	19	19	34	14	10
一 志	189	1	10	46	86	43	3
白 山	226			24	87	92	23
美 杉	280	1	8	40	96	81	54



消防団員の就業形態

令和3年4月1日現在

就業形態 方面団	合 計	被用者	自営業者	家族従業者	その他
合 計	2,057	1,505	270	69	213
職業別構成比(%)		73.2%	13.0%	3.4%	10.4%
団本部	68	1	5		62
津	395	263	79	21	32
久 居	292	220	47	4	21
河 芸	181	157	17	1	6
芸 濃	107	84	14	3	6
美 里	118	94	10	1	13
安 濃	103	77	8	1	17
香良洲	98	77	8	2	11
一 志	189	135	25	9	20
白 山	226	195	17	9	5
美 杉	280	202	40	18	20

※ 就業形態の分類

1 被用者

会社員、公務員、団体職員、個人商店の従業員、住み込みの家事手伝い、日雇い、臨時雇い等、会社、団体、個人や官公庁に雇用されている人で、役員でない者

2 自営業者

個人経営の商店主、工場主、農業主や開業医、弁護士等で被用者がいる者。また、個人経営の商店主、工場主、農業主等事業主や開業医、弁護士、著述家、家政婦等で個人又は家族とだけで事業を営んでいる者

3 家族従業者

家族や個人商店等で、農業や店の仕事など手伝っている者

4 その他

会社の社長、取締役、監査役、団体の理事、監事、公団や事業団の総裁、理事、監事等の役員である者
家内で賃仕事(家庭内職)をしている者、職についていない者又は専業主婦、この表で他の就業形態に属さない者



消 防 団 車 両

消防団車両の配置状況

令和3年4月1日現在

方面団 \ 車両	合 計	ポンプ車	積載車	指揮車	その他
合 計	112	22	86	2	2
団 本 部	2	0	0	0	2
津	18	0	18	0	0
久 居	12	0	10	2	0
河 芸	4	3	1	0	0
芸 濃	10	2	8	0	0
美 里	7	1	6	0	0
安 濃	9	1	8	0	0
香 良 洲	6	1	5	0	0
一 志	8	2	6	0	0
白 山	7	5	2	0	0
美 杉	29	7	22	0	0



防火・防災記念日（週間）一覧

期日(期間)	名前	内容
6月(第2週)	危険物安全週間	1990年(平成2年)1月19日に自治省消防庁(現:総務省消防庁)が制定。
9月1日	防災の日	1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災にちなみ制定。
9月9日	救急の日(救急医療週間)	1982年に厚生省(現:厚生労働省)が制定。語呂合わせ。(9月9日を含む1週間)
11月5日	津波防災の日	2011年(平成23年)3月11日に発生した東日本大震災を契機に制定。
11月9日	119番の日	1987年に自治省消防庁(現:総務省消防庁)が制定。語呂合わせ。
11月9日～15日	火災予防運動(秋季)	秋の全国火災予防運動。
1月17日	防災とボランティアの日	1995年(平成7年)1月17日の阪神・淡路大震災を契機に制定。
1月26日	文化財防火デー	1949年(昭和24年)1月26日に発生した世界最古の木造建造物(法隆寺)の火災を契機に制定。
3月1日～7日	火災予防運動(春季)	春の全国火災予防運動。
3月7日	消防記念日	消防組織法が施行された1948年3月7日にちなみ制定。

消 防 年 報

令和3年版

令和3年5月

編集 津市消防本部

津市久居明神町2276

電話 059-254-0353 (消防総務課)